

みなとぴあボランティアレター 第36号

新潟市歴史博物館 みなとぴあ/2018.7

2018年度がはじまりました！

4/22 ボランティア総会・懇親会

2018年度が始まりました。今年も、昨年度の総括と今年度の予定の確認などを行う総会を開催し、44名のボランティアさんにご参加いただきました。今年度の新規ボランティアさんは7名いらっしゃいます。そのうち6名の方々にご参加いただき、ご挨拶を頂戴するとともに、ネームプレートの贈呈をさせていただきました。今後とも、よろしくお願いいたします。

また、その後には5月に開催されるボランティアフェスティバルの打ち合わせも行いました。その様子からは、ボランティアフェスティバルにかける皆さんの熱意が伝わってきます。



総会の後は、お待ちかねの懇親会。今年は、新潟駅南口ぼんしゅ館の下にある「魚沼釜蔵」さんで行いました。美味しい鍋を囲みながら、今後のボランティア活動について熱く語り合いました！

5/6 ボランティアフェスティバル

今年のボランティアフェスティバルは、ゴールデンウィークに開催。天候にも恵まれたことに加え、早川堀周辺では「第13回早川堀つつじ祭り」も行われていたため、多くのお客さんで賑わいました。

今年の見玉は、業務艇「あさひ」に乗船し、西港をめぐる「業務艇「あさひ」で港めぐり」。朝から整理券を求めて行列ができるほどの人気でした。あさひの中では、ボランティアの方が西港をガイドし、その後は乗船したお客さんにガイドの内容に関するクイズに答えてもらう取り組みも行いました。全問正解して、景品を受け取ることができた方が多く見受けられました。

また、去年に引き続き改修工事中の旧税関庁舎を特別に公開し、新潟市歴史文化課の職員から改修工事の現状について解説をしていただきました。改修工事過程を、実際に現場を見ながら学ぶことができ、参加した方からは「とても有意義な時間でした」との声を聞くことができました。

体験プログラムでは、ペーパークラフトづくり、凧づくり、フレームづくり、紙芝居、たんぼぼづくり、兜づくりといった6つの体験をご用意しました。どの体験にも、多くのお客さんがお越しください、終了予定時間を過ぎても賑わいを見せるほどでした。参加してくれた子供たちは、凧を芝生広場で揚げたり、兜をかぶってみたりと、楽しそうに遊んでいました。

常設展示室では、毎年恒例のクイズラリーが行われました。今年も、様々な時代の衣装に身を包んだボランティアのみなさんが、常設展示のポイントガイドをしました。お客さんの中には、衣装の完成度に驚いている方がおり、「まるでタイ



港めぐり



旧税関庁舎見学会



体験



体験

ムスリップしたようだ」とガイドを楽しんでいました。

今回のボランティアフェスティバルでは、みなとびあのボランティア活動の内容や楽しさを、多くの方に伝えられたのではないかと思います。そして、なによりボランティアのみなさんとお客さんの双方が笑顔でいる場面を、多くみることができたことが嬉しかったです。協力してくださった皆様、本当にありがとうございました！



スタンプラリー



6/20 開港 150 周年みなと探訪 東港めぐり

この日は、港湾・空港整備事務所さんのご協力のもと、業務艇「あさひ」に乗船し、東港・西港を見学しました。朝から雨風が強く、出航できるか心配でしたが、しだいに天気は回復し、午前・午後とも無事出航することができました。

今回は、約2時間半かけてじっくりと東港・西港を見学し、その歴史や現在の役割を学ぶことができました。東港へ向かう途中では、北越戊辰戦争の際に官軍が上陸した太夫浜や享保年間につくられ、現在は本流となっている阿賀野川の堀割といった常設展示の舞台を見学。また、東港のコンテナターミナルでは、船上のコンテナがガントリークレーンにより持ち上げられるという貴重な場面をみるすることができました。その後には、西港を見学しました。ボランティアフェスティバルなどで何度か巡ったことのある西港ですが、今回は大型浚渫船兼油回収船「白山」が信濃川河口の土砂を浚渫しているところを見学することができ、航路を維持する大変さを改めて感じるすることができました。



午前の部は、鎌田さんが新潟港についてガイドをしてくださいました！



午後の部からは雨が止んだこともあり、外にでて港を見学することができました！



4/14 敷地スタンプラリー

時間は過ぎますが、本年度最初のイベントとして敷地スタンプラリーを行いました。今回は、敷地を舞台にポイントガイドを実施。お客さんは、時代ごとの衣装を着たボランティアのガイドに熱心に耳を傾けていました。



職員のご紹介



企画普及課
総務担当次長
のぐち すすむ
野口 晋

新潟市西区出身

皆さん、こんにちは。

今年4月から広報・宣伝や地域連携などの業務に携わっています。3月までは、旧小澤家住宅に勤務していました。文化関連、博物館の勤務経験は少なく、毎日が新たな発見の連続です。みなとびあ勤務を通して教科書には載っていなかった新潟の歴史を学びたいと思っています。よろしくお願ひします。



学芸課
すずき さやか
鈴木 彩也花

新潟市北区出身

今年度より中村さんからボランティア担当を引き継ぎました。今までは、長野県上田市にある文学館で働いており、この度地元新潟市に戻ってきました。専門は、日本近代史です。まだまだ未熟者ですが、ボランティアのみなさんが充実した活動ができるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

【編集後記】

新年度が始まりました。こうして振り返ってみると、まだ始まったばかりではありますが、すでに多くのイベントがありました。いずれのイベントも、本当にお疲れさまでした。今年は開港150周年に向けて、今回紹介したみなと探訪などのイベントも企画していますので、是非ご参加ください。(鈴木)

2018.6.15 現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港150周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこう!という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

